

第2学年	保健体育科	使用教材	教科書（新版中学校保健体育） ノート（中学保健学習ノート） 図説（新中学校体育実技）
------	-------	------	--

<学習の目標>

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

授業のポイント	・積極的に参加し、安全に運動する。 ・自分自身の目標を設定し、健康と安全を考えて工夫して活動する。 ・さまざまな運動を通して体力や運動技能を高める。 ・運動の特性や健康・安全の知識を身につける。
家庭学習について	・バランスの取れた食事、睡眠時間の確保、規則正しい生活を心がける。 ・運動を毎日の生活の中に取り入れる習慣を身につける。 ・病気やけがをしないように健康管理に気をつける。
テストについて	・実技テスト、筆記テストを実施する。

評価の観点	判断基準について
運動や健康・安全についての知識を身につけ、特性に応じた美脳を習得し正しく運動している。	授業中の様子、実技テスト
運動の特性に応じ、知識・技能を活用して課題解決に取り組む、自ら工夫して表現している。	授業中の様子、レポート、ふりかえり
運動や健康・安全に興味・関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	授業中の様子、服装、準備、片付け、忘れ物など

<1学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	男女 体づくり運動 (集団行動)	・集団のきまりや約束を意識し、様々な号令で素早く動いたり、一定のリズムで手脚を正確に動かすことができる。	発表会・実技テスト 筆記テスト レポート
5	男女 スポーツテスト	・新体力テストを実施し、自己の体力の実態を知り、課題を見出すことができる。	スポーツテスト レポート 筆記テスト
6	男女 水泳	・クロール、平泳ぎ、背泳を50m泳ぐことができる。	水泳検定 レポート
7		・自分自身や周囲の安全に留意し、活動することができる。	筆記テスト

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～

- ・生徒同士協力してお互いに教え合うことで、その課題を解決できる授業づくりをする。